

令和 6 年 12 月 25 日

広島大学から世界へ
～世界のトップ研究者に聞く～第 6 回「知のフォーラム」
ノーベル化学賞受賞者
デビッド・マクミラン博士による講演会を開催

広島大学では、ノーベル賞受賞者の講演会「知のフォーラム」を 2016 年より不定期で開催しています。未来の科学者を目指す学生たちにとって、世界を驚かせた発見や研究を間近に体感できる貴重な機会となっています。

このたび、2021 年にノーベル化学賞を受賞されたデビッド・マクミラン博士をお迎えし、第 6 回「知のフォーラム」を下記のとおり開催します。

マクミラン博士は、環境に優しく安価に製造できる第 3 のタイプの触媒「不斉有機触媒」の開発により有機触媒研究の著しい発展に寄与したとして、ベンジャミン・リスト博士とともにノーベル化学賞を受賞されました。当日は、博士のご講演の前に、大学院医系科学研究科の熊本 卓哉教授が日本語で博士の研究について解説します。

世界のトップ研究者のお話を聞くことができるまたとない機会です。世界トップレベルの最先端研究を体感してください。

記

【日時】 2025 年 1 月 10 日（金）12：35～14：25

【会場】 広島大学 東広島キャンパス 経済学部講義棟 2 階 パラカ講堂 257
※ハイブリッド開催

【講演者】 デビッド・マクミラン博士（プリンストン大学・教授）

【対象】 どなたでも参加できます（高校生以上推奨）
※言語：英語・日本語（同時通訳あり）

【定員】 現地：380 人、オンライン：500 人（いずれも先着順）

【申し込み】

以下のサイトからお申し込みください。申込期限：1月9日（木）

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/research/news/87562>

【会場案内図】



※お車で越しの際は、有人ゲート（1ゲート又は3ゲート）からお入りいただき、構内の空いている駐車場をご利用ください。

◆駐車場に関する情報：

https://www.hiroshima-u.ac.jp/centers/welfare_facilities/parking_lots

【取材】

講演中の写真撮影が可能です。報道機関の方で会場での参加を希望される方は2025年1月6日（月）までに下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

未来共創科学研究本部
研究戦略推進部門 宮良
TEL:070-6645-2583





HIROSHIMA UNIVERSITY



J-PEAKS

第6回 広島大学知のフォーラム

広島大学から世界へ

～世界のトップ研究者に聞く～

David W. MacMillan 博士

米国の有機化学者。プリンストン大学教授。
不斉有機触媒の開発により、2021年にベンジャミン・
リスト博士とともにノーベル化学賞を受賞。

2025
1/10 Fri
12:35 ▶ 14:25



場所 | 経済学部講義棟2階 パラカ講堂 257
※ハイブリッド開催

対象 | どなたでも参加できます(高校生以上推奨)

言語 | 英語・日本語(同時通訳あり)

定員 | 現地:380名、オンライン:500人(いずれも先着順)
※後日動画配信あり(大学公式YouTube)



来たれ！未来の科学者たち

第5弾に引き続き、世界トップ研究者の招待講演として、米国のデイヴィッド・マクミラン博士の講演会を開催いたします。不斉有機分子触媒であるマクミラン触媒を用いた不斉合成や可視光レドックス触媒の研究は、有機合成の分野に革命をもたらし、医薬品や新素材開発の可能性を大きく広げました。そのことが評価され、2021年にベンジャミン・リスト博士とともにノーベル化学賞を共同受賞されました。

世界トップ研究者のお話を身近に聞ける、またとない機会です。
未来の科学者を目指す皆さん、きっと新たな夢と情熱が湧いてくるはずです。

広島大学長 越智 光夫

申込方法

ウェブサイトのフォームよりお申し込みください。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/research/news/87562>



お問い合わせ先

広島大学 学術・社会連携室 未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略推進部門(担当:宮良)
Email: husympo@hiroshima-u.ac.jp

David W. MacMillan 博士

2021 年にベンジャミン・リストとともに「不斉有機触媒の開発」によりノーベル化学賞を受賞した米国の有機化学者。米プリンストン大学教授。



1991 グラスゴー大学 卒業

1996 カリフォルニア大学アーバイン校 博士号取得 (L.E.Overman 教授)

1998 ハーバード大学 博士研究員 (D.A.Evans 教授)

1998 カリフォルニア大学バークレイ校 着任

2000 カリフォルニア工科大学へ異動

2004 カリフォルニア工科大学 Earle C. Anthony Professor of Chemistry

2006 プリンストン大学 A. Barton Hepburn Professor of Chemistry

2011 プリンストン大学 James S. McDonnell Distinguished University Professor of Chemistry

【これまでに実施したノーベル賞受賞者の講演会】

下村 脩先生 (2008年ノーベル化学賞)	第45回広島大学講演会 (2011年) 『緑色蛍光たんぱく質発見とノーベル賞受賞への道のり』
鈴木 章先生 (2010年ノーベル化学賞)	第50回広島大学講演会 (2011年) 『世界を変えたクロスカップリング反応－次世代を担う人々へのメッセージ』
益川 敏英先生 (2008年ノーベル物理学賞)	第57回広島大学講演会 (2012年) 『現代社会と科学』
山中 伸弥先生 (2012年ノーベル生理学・医学賞)	第1回「知のフォーラム」 (2016年) 『iPS細胞がひらく新しい医学』
ジョン・ガードン先生 (2012年ノーベル生理学・医学賞)	第1回「知のフォーラム」 (2016年) 『Nuclear reprogramming and prospects for cell replacement』
梶田 隆章先生 (2015年ノーベル物理学賞)	第2回「知のフォーラム」 (2016年) 『ニュートリノの小さい質量の発見』
ポール・ナース先生 (2001年ノーベル生理学・医学賞)	第3回「知のフォーラム」 (2017年) 『My Life in Science』／ 番外編：知のフォーラム in Tokyo (2019年)
ムハマド・ユヌス先生 (2006年ノーベル平和賞)	第86回広島大学講演会 (2018年) 『スリーゼロ社会を目指して』
大隅 良典先生 (2016年ノーベル生理学・医学賞)	情報科学部・総合科学部国際共創学科 設置記念式典 (2018年) 『半世紀の研究を振り返って思うこと』
天野 浩先生 (2014年ノーベル物理学賞)	第4回「知のフォーラム」 (2019年) 『Transformative Electronicsが築く未来社会』
本庶 佑先生 (2018年ノーベル生理学・医学賞)	統合生命科学研究科・医系科学研究科設置記念講演会 (2019年)／ 広島大学医学部創立75周年記念式典 (2021年) 『獲得免疫の驚くべき幸運』
吉野 彰先生 (2019年ノーベル化学賞)	人間社会科学研究科・先進理工系科学研究科設置記念講演会 (2020年) 『リチウムイオン電池が拓く未来社会』
ハーベイ・オルター先生 (2020年ノーベル生理学・医学賞)	第5回「知のフォーラム」 (2021年) 『HEPATITIS C: THE END OF THE BEGINNING AND POSSIBLY THE BEGINNING OF THE END』